

海老名市立大谷中学校 学校運営協議会 議事録  
(令和5年度 第3回)

- 1 日 時 令和6年3月8日(金) 15:00~16:15
- 2 場 所 海老名市立大谷中学校 校長室
- 3 出席委員 熊澤美恵子委員長、藺口美佐子委員、遠藤俊枝委員、岩崎佐容子委員  
吉田守委員、村松かおり委員、大矢貴史委員、(記録 竹島和也教諭)

4 会議の内容

(1) 校長より

- ・卒業式の歌練習の視聴を受け、3/12 卒業式の案内
- ・3/7 卒業式予行練習：今年度から在校生も参加し、プレ卒業式の意味合いを加えた
- ・学校便り 1～3月号閲覧  
台湾との英語交流(2年) → R6・7年度 市の外国語教育研究委託を受ける  
職業講話(1年)、職場体験学習(2年) → 職業観をもつきっかけ  
2/14 PTA 活動研究集会 → 大谷中学校 PTA 本部が実践発表  
6年生体験授業&部活動見学 → 新入生の不安軽減
- ・リコー授業(理科) → 地域との連携による学びの広がり

(2) 令和5年度のまとめ(教育活動アンケートをもとに)

- ・今年度から google form による回答方法に変更：回収率 54% (保護者)  
→ 来年度は周知の仕方を工夫
- ・地域からの苦情の増加 → 規範意識とともに、登下校のマナーの悪さ等、地域の  
一員としての意識向上を図る必要がある
- ・生徒の自己肯定感が低い傾向は継続している

熊澤委員：落ち着かない生徒がいると、頑張りたい生徒が苦しくなる

村松委員：中間層の生徒がどんな意識を持つかで、学年・学校の雰囲気が変わる

2021年度の良い結果は、コロナ禍による様々な制限が緩和された影響もあるのではないか

吉田守委員：回答方法の変更の影響もあるのかもしれないが、保護者のアンケート回答率を上げたい

村松委員：「学校からの通知やお便りは届いている」の項目は、メール配信が増加している実情に合わせ、文言を変更したい

### (3) 令和6年度に向けて（R6学校経営について）

- ・ R5重点目標「あたり前を見直す」を踏襲しつつR6「応援される学校」を目指す
- ・ 給食完全実施、教材費全学年無償化等、市全体に係る変化の大きい年度となる

熊澤委員：教材費における購入品目は、学校ごとに決めてよいのか

村松委員：各学校の活動計画に合わせて選択するが、市としてのしぼりは一部ある

園口委員：以前から学校と市教委の考えに相違があることはあった

熊澤委員：給食のために午後の日課が10分遅くなることの影響はどうか

保護者は給食の提供はありがたく感じるだろう

吉田守委員：「応援される学校」とは、具体的にどのような取り組みが考えられるか

村松委員：まず、応援したいと思っていただけるよう日々の堅実な活動を進める

先日職場体験の発表会を保護者に公開したところ、参観により安心したとの感想を複数いただいた。学校に寄り添い理解を深めてもらうためには、

「開かれた学校」を目指す必要がある。コミコミデーの増加等も考えたい

熊澤委員：教員が足りていない状況が、学校を非常に疲弊させているのではないか

村松委員：教員不足は学校の努力では解決しない課題

生徒に不利益にならないようできる限りの手立ては講じているが…

園口委員：もっと身近な関わりとして何が考えられるか

村松委員：教育課程の組み方が小学校とは違う部分もあるので、直接的に授業に入っ  
ていただくことは難しいところがある

### (4) その他

- ・ 遠藤委員・園口委員・（吉田存委員）・（長久委員）任期終了

→ お二人からご挨拶をいただいた

## 5 連絡

- 令和6年度 入学式 令和6年4月 5日(金) 午後1時30分～

- ・ 来賓として臨席を依頼
- ・ 後日案内通知を発送

- 令和6年度第1回の開催日については、後日調整・連絡